

媒体社各位



取材のお願い



オートサロン紹介のお願い

謹啓 貴媒体ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素はひとかたならぬご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2004年もこれまで同様に千葉県千葉市の日本コンベンションセンター（幕張メッセ）におきまして、「TOKYO AUTO SALON 2004 with NAPAC」を開催する運びとなりました。今回も幕張メッセの展示ホール1～8を使い、出展する団体は、アフターマーケットパーツのメーカー、カスタムショップをはじめ、カーメーカー、専門学校など多岐に渡ります。（前回2003年実績／出展者数：280社、ブース総数：2,948小間、展示車輛数：760台、 来場者数：249,794名）

加えて2001年から新たにオートサロンとして始まった福岡、次回2004年開催で5回目となる札幌と合わせて、全国3ヶ所にて開催され、文字どおり全国から出展者、来場者をお迎えしてのショーとして定着いたしましたのもこれまでお取り上げいただきました各媒体の皆様のおかげであると、心から御礼申し上げます。

つきましては、今回も貴媒体におきまして是非とも取材をお願い致したく、「TOKYO AUTO SALON 2004 with NAPAC」の開催概要を御案内させていただく次第です。

なお、前回から報道関係者の方々に開催当日、スムーズにご入場いただくため、また、近年増加している報道関係者を装った不正入場者を排除するため、事前受付を行うことと致しております。詳しくは、後頁にてご案内いたしますので、事前にご登録のうえ、ご来場いただきたく存じます。

最後になりますが、皆様のご健勝とますますのご発展をお祈りいたしております。

東京オートサロン事務局
事務局長 島崎文治



オートサロンとは

1983年1月、東京晴海の国際貿易センター・ドーム館においてカスタムカーを集めた展示会として「第1回東京エキサイティングカーショー」が産声をあげました。

当時は、“クルマの改造＝暴走族”と看做されていた時代で、その中において、『OPTION誌』初代編集長で自動車評論家の「Daiちゃん」こと稲田大二郎等が中心となって、『クルマのカスタム文化の隆盛を目指して』このショーを立ち上げました。

その後、1987年にはその名称を現在の『TOKYO AUTO SALON』へと改称、回を重ねるごとに、多くの出展者と来場者をお迎えできるようになり1996年の第14回ショーでは晴海的全館を使って開催するまでに至りました。翌年には、晴海の展示場廃止に伴い、有明の東京ビッグサイトに会場を移しました。

時あたかも様々な規制緩和がすすめられた時期で、道路運送車輛法や車検制度も大幅に改訂されました。この時から『クルマのカスタム』は違法ではなくなり、大手自動車メーカーもこのジャンルに本格参入を開始し、社会的にも認知されるようになりました。

その後、有明地区の駐車場面積の不足により、会場を今の幕張メッセへと移しました。2000年にはアフターマーケットパーツの業界団体であるNAPAC（日本自動車用品部品アフターマーケット振興会）と手を結び、また、北海道で『SAPPORO AUTO SALON』を立ち上げました。2001年からは九州で『FUKUOKA AUTO SALON』、2003年2月には、オートサロン初の海外進出として韓国・釜山にて『BUSAN AUTO SALON』を開催し、『AUTO SALON』は名実ともにアフターマーケット業界最大のショーに発展してまいりました。

『TOKYO AUTO SALON』は「第1回 東京エキサイティングカーショー」から数えて、今回で第22回開催を迎えるまでになりました。

※カスタムカー

カーメーカーが販売した市販車を、ユーザーが自分の好みに合わせて様々なカスタマイズしたクルマ。エンジンや駆動系、サスペンションなどを改造するチューニング、ボディや内装を改造するドレスアップなど、様々なカスタムの方法があります。従来は、専門のパーツメーカーのパーツを使って市中のショップで改造するのが主流でしたが、昨今では、カーメーカーも単にオプションパーツを装着するのではなく、お客さまの好みでクルマを改造するカスタムのジャンルに積極的に進出してきています。



開 催 概 要

名 称 「TOKYO AUTO SALON 2004 with NAPAC」

テーマ 「クルマへのあくなきチャレンジ。そしてエキサイティングな心を・・・。」

会 期 2004年1月9日（金）～ 1月11日（日）の3日間 ※1月9日は業界&報道関係者招待日

時 間 9：00～18：00（11日のみ17：00終了）

会 場 幕張メッセ（日本コンベンションセンター）
国際展示場1～8ホール / イベントホール

主 催 TASA(TOKYO AUTO SALON ASSOCIATION)

協 催 NAPAC（日本自動車用品部品アフターマーケット振興会）

後 援 千葉県
千葉市
株式会社三栄書房
株式会社カースタイリング出版
株式会社イデア
NPO法人オプシオンランド国際交流協会（順不同）

協 賛 エイベックス株式会社
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

衣装協力 カネボウ/FILA

協 力 幕張メッセ（日本コンベンションセンター）

入場料 9日 特別入場料 3,000円（13：00開場）
10・11日 一般入場料 大人1,800円 高校生1,200円 中学生以下無料 ※身体障害者割引あり
前売り 大人1,500円（大人のみ販売）
（10月1日よりローソンチケットにて販売 Lコード：33284）

運 営 東京オートサロン事務局
〒169-8588 東京都新宿区北新宿4-8-16 株式会社 三栄書房 内
TEL. 03 (3369) 9125 FAX. 03 (3368) 0577
〒106-0047 東京都港区南麻布2-14-13 麻布山口ビル 株式会社うぼん 内
TEL. 03 (5444) 8224 FAX. 03 (5444) 8288

開催規模（前回2003年実績）

出展者数：280社
ブース総数：2,948小間
展示車両数：760台
来場者数：249,794名（3日間合計）

ショーの内容

- チューニング／ドレスアップ製品の展示
チューニングやドレスアップ等、クルマのカスタマイズにおける製品および技術の展示。
- カスタムカーの展示
チューニング／ドレスアップパーツやアクセサリを装着した車輛、およびチューニング／ドレスアップの技術をアピールするための車輛の展示。
- 自動車関連製品の展示
自動車関連のゲームやファッション製品などの展示。
- 自動車関連グッズ即売
自動車関連グッズ、モータースポーツ・グッズなどの即売。
- イベント
東京国際カスタムカーコンテスト2004
出展各社ならびに後援各社の各種エンタテインメント・イベントの開催
事務局主催のステージイベント など

概要 チューニング&ドレスアップを中心としたカスタムカーの祭典として今回開催で22回目の開催となります。
標語は“TOKYO AUTO SALON 2004 with NAPAC”として開催します。
尚、会場展示レイアウトを見やすくするためホールとも、「大小間」「中小間」「車輛展示」「即売ブース」とゾーン分けしております。
国際カスタムカーコンテストは車輛の製作または改造の目的ごとに区別して、各部門で最優秀賞と優秀賞を決定します。なお、部門は、昨年同様8部門（コンセプトカー部門、チューニングカー部門、スポーティーカー部門、セダン部門、ミニバン部門、ステーションワゴン部門、SUV部門、コンパクトカー部門）となります。

TOKYO AUTO SALON 2004 IMAGE GIRL



走り屋に大人気のスーパーユーロビート・シリーズ

“SUPER EUROBEAT VOL.143”

(エイベックス、12月17日発売予定)のボーナス・トラックとして、
東京オートサロンイメージガールのデビュー曲の収録が決まりました！！



詳しくは公式Webサイトをご覧ください。

<http://www.e-autosalon.net/girl/index.html>



福岡・札幌

FUKUOKA AUTO SALON 2004

会期 2004年2月20日（金）～ 2月22日（日）の3日間

会場 福岡ドーム

お問い合わせ先：福岡オートサロン事務局

〒814-8585 福岡県福岡市早良区百道浜2-3-8（RKB毎日放送内）

TEL.092-844-8837 FAX.092-844-8835

SAPPORO AUTO SALON 2004

会期 2004年4月24日（土）～ 4月25日（日）

会場 アクセスサッポロ 大展示場（屋内）& 屋外展示場

お問い合わせ先：東京オートサロン事務局

〒169-8588 東京都新宿区北新宿4-8-16 株式会社三栄書房内

TEL.03-3369-9125 FAX.03-3368-0577

報道関係者の方々に開催当日、スムーズにご入場いただくため、また、近年増加している報道関係者を装った不正入場者を排除するため、事前受付を行っております。
ご来場いただく際には、事前受付を行っていただくようお願い申し上げます。

- 別紙、プレスパス申込書に必要事項をご記入・ご捺印の上、当事務局までFAXにてお送りください。
当事務局で審査後、不明な点があった場合はこちらから連絡致します。
(当事務局より連絡がなかった場合は、申込みが受理されたこととなります。)
取材当日は、必ずプレスパス申込書の原本と身分証明書(顔写真付)及び名刺をご持参の上、現地のプレス受付まで、お越しください。当日、プレス受付にてプレスパスを発行致します。
プレスパス申込書をお持ちでない場合は、ご入場をお断りさせていただく場合がございます。予めご了承くださいませ。
- ※プレスパス申込書は公式Webサイトからもダウンロードできます。
※プレスパス申込書に記載の注意事項を必ずお読みください。

東京オートサロン2004のロゴ・会場イメージ写真・イメージガール写真が公式Webサイトからダウンロードできます。オートサロンをご紹介いただく際にご活用ください。

オートサロン公式Webサイト <http://www.e-autosalon.net/>

お問い合わせは

東京オートサロン事務局

〒169-8588

東京都新宿区北新宿4-8-16 株式会社 三栄書房 内

TEL. 03 (3369) 9125

FAX. 03 (3368) 0577

e-mail info@e-autosalon.net